

教育目標
 ◎すすんでやる子
 ○かんがえる子
 ○おもいやる子
 ○がんばる子

学校経営方針

一人一人の目標達成が
 学校の教育目標の達成につながります

学校経営計画

学年・学級、専科経営

学校評価

学校評価		アンケート等	平成31年度 グランドデザイン	平成31年度教育課程(届)	自己申告				
具体的方策(例) 学力向上 A ・全学級で週2回の朝学習に「ぐんぐんタイム」を設定し、算数科と国語科におけるドリル学習と検定に取り組む。 ・授業でのねらいを明確にし、児童が何ができるようになったかを自己評価できるようにする。		アンケート項目 子どもは、授業やぐんぐんタイムで意欲的に学習に取り組んでいる。 子供は、授業で教わったことを家庭でしっかり復習している(宿題を含む)。	学校経営方針具現化の方向性 ★確かな学力の定着 a ・ユニバーサルデザインに基づく合理的配慮を意識したわかる授業 ・基礎的・基本的学習内容の定着 ・個の学びと集団の学びのバランス ・「分からない」をそのままにしない ・家庭学習の習慣化	学校(、学級)の教育目標を達成するための基本方針 G 「(ふ)ファイト&フレンドリー、(じ)自分を高めて、(み)みんなで伸びよう」をキャッチフレーズとし、自他の生命を尊重し、進んで様々な体験から生きる知恵を学び、よりよく生きようとする心や態度を育て、児童の自己肯定感を高める。 ア 魅力あふれる授業づくり ・「主体的・対話的で深い学びを」の授業を実践し、指導と評価の一体化を視点とした授業改善 イ 確かな学力の定着 ・児童の実態に応じて個別指導やグループ学習、繰り返し学習、放課後の時間を利用した補充学習 ウ 豊かな心の育成 ・「いのちとこころの教育」の推進 ・基本的生活習慣及び規範意識の確立 エ 健やかな体の育成 ・体育授業のデザイン化による体育学習の充実 ・安全教育の充実を通して自らを守る意識の向上 オ 特別支援教育の充実 ・個々の困り感や願いに配慮した支援・指導の展開 ・特別支援教育の視点に立った授業づくり、学級づくり	主幹教諭 主任教諭 教諭 主任養護教諭	学校経営方針に対する取組目標			
健全育成 B ・年2回の生活実態調査と学校生活アンケート、いじめ調査(記名式2回・無記名式1回)をもとに、個々の実態や学級の傾向を把握し、指導改善を図る。 ・富士見っ子のきまりや「富士見くさ」を中心に、集団生活におけるルールや役割について、共通理解のもと指導を行い、自己評価する	学校は、いじめ、不登校、不適応等の予防、早期発見、対応を適切に行っている。 学校は、子供が安心・安全に学校生活を送れるよう取り組んでいる。	★豊かな心の育成 b ・命と心の教育の推進 ・読書活動の推進 ・社会性を育む集団づくり ・豊かな環境とのかかわり ・不登校児童への対応	ア 魅力あふれる授業づくり イ 確かな学力の定着 ウ 豊かな心の育成 エ 健やかな体の育成 オ 特別支援教育の充実	学校経営への参画 学習指導	G eから2 Dから1 自分で0~1	学校運営 G eから1~2 Dから1 自分で0~1	学習指導 アorイから1 Aから1~2 aから0~1 自分で1~	生活指導・進路 ウから1 Bから1 bから0~1 自分で1~	保健管理 自分で2~3
健康・体力づくり C ・富士見わくわくタイムを年間14回設定し、児童が運動することが楽しい、もっとやりたいという気持ちにさせる。・東村山市アクティブプランto2020を活用し、児童の体力向上を図れるようにする。 ・しゃきピカカードを用いて、生活習慣を意識させたり、振り返らせる。	学校は、授業や休み時間の取組を通して子供に運動を親しませている。 学校は、子供が自分の健康に関心を持ち、基本的生活習慣や食習慣が定着できるよう取り組んでいる。	★健やかな体の育成 c ・運動の日常化 ・運動したくなる環境づくり ・体育科の学習のデザイン化 ・食育、保健指導・保健学習の工夫 ・望ましい生活習慣の定着化	ア 魅力あふれる授業づくり イ 確かな学力の定着 ウ 豊かな心の育成 エ 健やかな体の育成 オ 特別支援教育の充実	生活指導・進路 ウから1 Bから1~2 bから0~1 自分で1~	生活指導・進路 ウから1 Bから1~2 bから0~1 自分で1~	学校運営 eから1~2 Dから1~2 自分で0~1	健康に関する指導 ウorエから1 オから1 Cから1 cから0~1 自分で0~1		
保護者の連携・地域と D ・保護者や地域に情報を発信する。また家庭学習を全ての児童におこなわせ、保護者アンケートで達成率を調査する。 ・土曜子ども講座や地域行事について保護者や児童に周知し、児童を積極的に参加させる。	学校は、保護者や地域に積極的に情報を発信している。 子供は、地域行事や土曜子ども講座に積極的に参加している。	◎教員の授業力向上 d ・「教える授業」から「学ばせる授業」へ ・日常からの授業改善と校内研究 ・学習環境の有効活用 ・授業公開とOJT推進	ア 魅力あふれる授業づくり イ 確かな学力の定着 ウ 豊かな心の育成 エ 健やかな体の育成 オ 特別支援教育の充実	特別活動・その他 Eorオから1 Cから1~2 cから0~1 Eから1~2 eから0~1 自分で0~1	特別活動・その他 Eorオから1 Cから1~2 cから0~1 Eから1~2 eから0~1 自分で0~1	特別活動・その他 Eorオから1 Cから1~2 cから0~1 Eから1~2 eから0~1 自分で0~1	特別活動・その他 Eorオから1 Cから1~2 cから0~1 Eから1~2 eから0~1 自分で0~1		
特色ある教育活動 E ・全校及び各学年で保護者や地域人材等のゲストティーチャーを計画的に活用し、様々な生き方にふれさせる。 ・学校図書を積極的に利用させ、読書カードを活用し、年間通して40冊以上を目標に本を読ませる。	学校は、地域の人材を活用して子供の体験的な活動の充実を図っている。 学校は、朝読書や読書カードなどを活用し、読書に親しむ取組を積極的に進めている。	◎職員の組織力の向上 e ・校長の経営方針の具現化 ・組織としての統一性 ・教育公務員としてのサービスの徹底 ・保護者・地域との良好な関係づくり	ア 魅力あふれる授業づくり イ 確かな学力の定着 ウ 豊かな心の育成 エ 健やかな体の育成 オ 特別支援教育の充実	能力開発 dから1 自分で1~	能力開発 dから1 自分で1~	能力開発 dから1 自分で1~	能力開発 dから1 自分で1~		